

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 西田、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3386

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和4年第42週（令和4年10月17日～令和4年10月23日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・今週は、腸管出血性大腸菌感染症の報告が10件ありました。第42週までの累積報告数は187件で、昨年同時期（153件・速報値）に比べ多い状況です。腸管出血性大腸菌に感染すると、3～8日の潜伏期間の後、激しい腹痛、頻回の水様便、血便などの症状が現れ、重症化すると死に至ることもあります。腸管出血性大腸菌は生肉を食べたり、加熱不十分な肉を食べたりすることで感染するため、肉などを調理する際は十分に加熱（75℃で1分以上）しましょう。また、患者の便等で汚染された手を介して人から人へも感染するので、調理前、食事前、トイレの後、介護等での便などの処理の後は、石けんと流水で十分に手を洗い、感染予防に努めましょう。
- ・福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	13	620	187	11,469
腸管出血性大腸菌感染症	10	187	50	2,795
レジオネラ症	1	58	42	1,751
アメーバ赤痢	1	22	5	424
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	84	32	1,455
梅毒	8	409	132	9,861

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

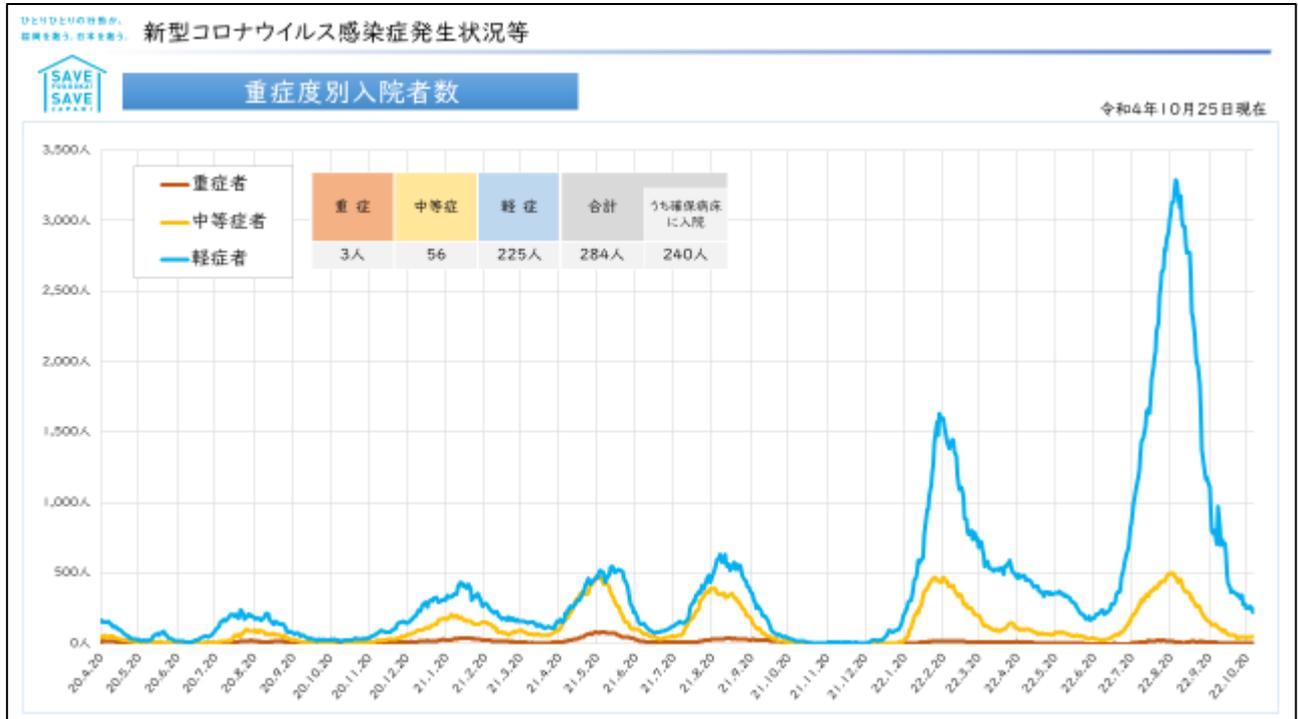
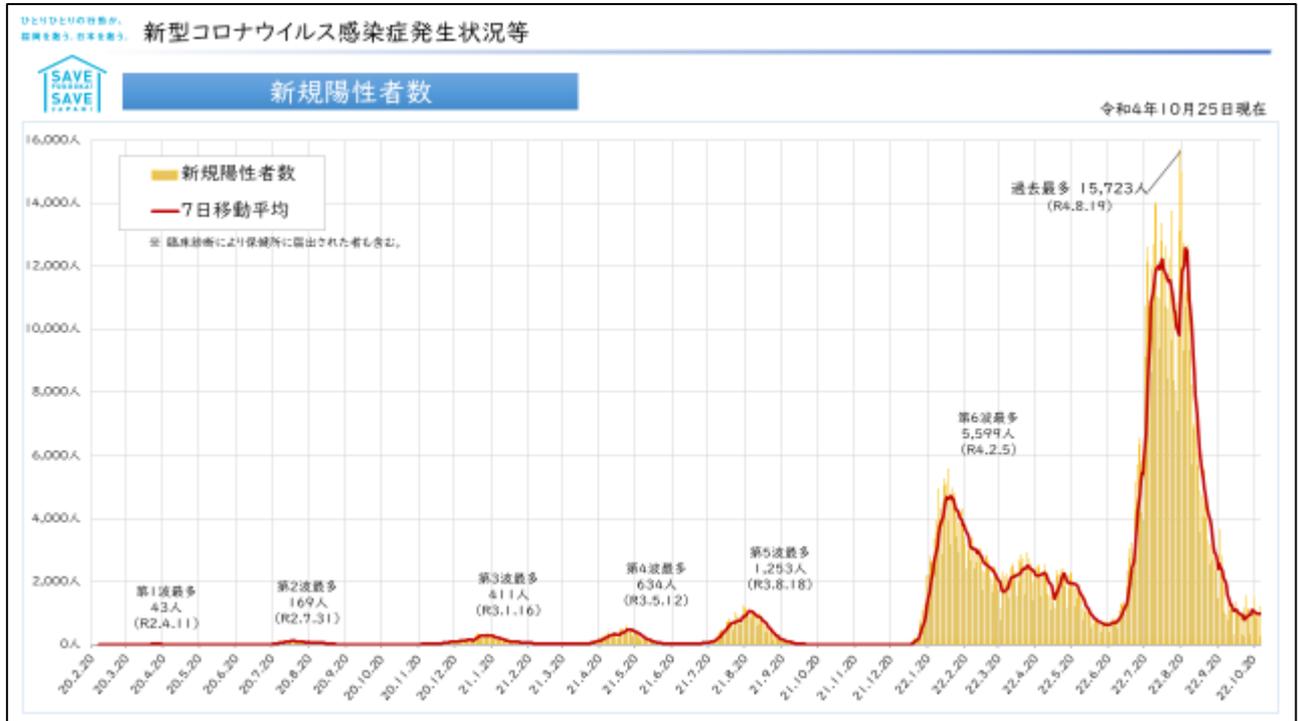
■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	5	0.03	0.20	97	0.02
RSウイルス感染症	165	1.38	0.84	3,053	0.97
咽頭結膜熱	14	0.12	1.56	147	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	1.10	1.97	1,114	0.35
感染性胃腸炎	418	3.48	1.31	6,179	1.97
水痘	9	0.08	1.13	188	0.06
手足口病	186	1.55	1.11	4,142	1.32
伝染性紅斑	0	0.00	-	34	0.01
突発性発しん	49	0.41	0.98	735	0.23
ヘルパンギーナ	134	1.12	1.47	872	0.28
流行性耳下腺炎	4	0.03	2.00	90	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.04	-	1	0.00
流行性角結膜炎	5	0.19	1.67	133	0.19
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	3	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	8	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	11	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	1	0.00

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>